

身近に見られる植物



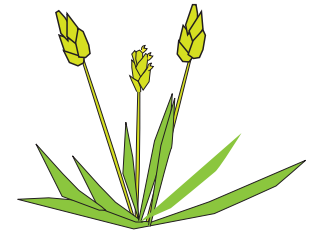
花弁は4枚。白い花と逆三角形の果実をつける。
春の七草の一つ。別名ペンペン草



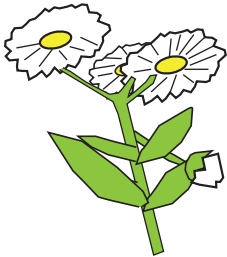
1枚の葉が3つに分かれている。
花は丸く集まる。
クローバーともいう。



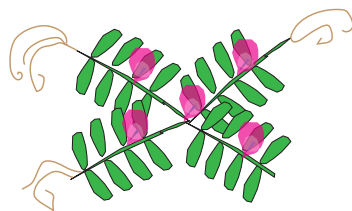
葉は暗くなると閉じる。種子ははじけて散る。クローバと似ているが白い模様がなくハートに近い。



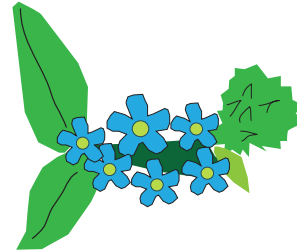
根のきわから細い葉が生えイネに似た小さな花をたくさんつける。



花びらは糸のように細い。
茎の中は空洞でつぼみはしたをむく。



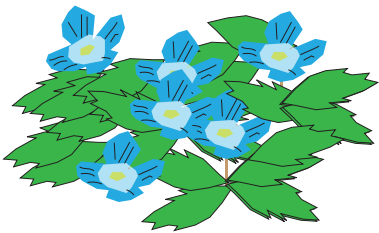
葉の先は巻きひげになる。
チョウに似た赤っぽい花をつける。



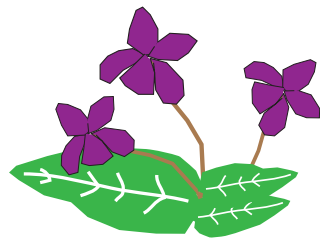
葉をもむとキュウリのようなにおいがする



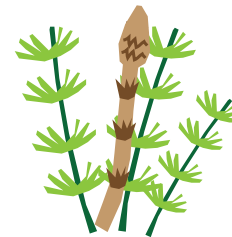
茎の上部に白い小さな花をたくさんつける。日陰の湿った場所でみられる。全体に独特のにおいがある。



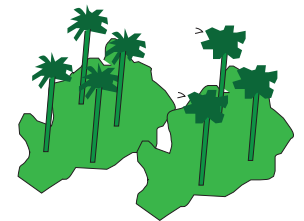
おしべは2本。青い花弁は1つだけ小さい。



冬から春に花をつける。
南西諸島の平地でよくみられる



スギナの中で胞子のつく茎をつくしとよぶ



人家近くの日陰でしめった所にみられる